

製品名: TNFRSF11B マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM80922**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	60kDa

抗原情報

遺伝子名	TNFRSF11B
別名	OPG; TR1; OCIF; MGC29565; TNFRSF11B
遺伝子 ID	4982.0
SwissProt ID	O00300
免疫原	大腸菌で発現したヒト TNFRSF11B の精製された組み換え断片。

背景

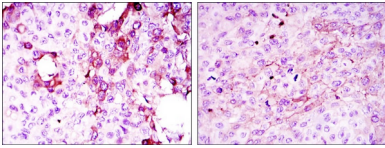
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、TNF 受容体スーパーファミリーのメンバーです。このタンパク質は骨芽細胞から分泌されるデコイ受容体であり、骨吸収の負の調節因子として機能します。このタンパク質は、そのリガンドであるオステオプロテゲ

リンリガンドに特異的に結合します。オステオプロテゲリンリガンドとオステオプロテゲリンリガンドは、どちらも破骨細胞の発達における重要な細胞外調節因子です。マウスにおける類似体の研究からも、このタンパク質とそのリガンドがリンパ節器官形成および血管石灰化に関与していることが示唆されています。この遺伝子の選択的スプライシングを受けた転写バリエーションが報告されていますが、その全長は未だ解明されていません。

研究分野

アポトーシス

画像データ



TNFRSF11B マウス mAb と DAB 染色を使用した、パラフィン包埋ヒト乳がん組織 (左) と肺がん組織 (右) の免疫組織化学分析。